

NHK 奈良 ならナビ

奈良コレ！

「春日山原始林を守アートプロジェクト」

令和4年(2022)10月12日放送

ならコレ！

「春日山原始林を守る アートプロジェクト」

奈良市の中心部から東に広がる「春日山原始林」を守る取り組みを紹介します。平安時代以来、千年以上狩猟や伐採が禁じられてきたことから、原生の自然が保たれてきた原始林。しかし、近年外来種や鹿の採食とのバランスが崩れ、森林の状態は変化しつつあります。そこで、3年前から行われているのが「春日山原始林アートプロジェクト」。アートを通じて原始林を守る必要性を発信する人々を取材しました。



アート作品例

春日原始林の樹齢600年春日杉で制作
写真：プロジェクトホームページより

私たちの課題「1000年続く、巨木の森が崩壊の危機に!？」

「天然記念物奈良のシカ」が関わっています。

奈良公園に1100頭ほど生息すると言われるシカは、春日山原始林内にも100頭前後生息すると言われていて、シカが森の地面に生えてくる植物や、森を構成しているシイやカシと言った種類の木々の種（どんぐり）や新芽を食べてしまうため、森の次世代を担う木々が育っていないのです。【下の写真】

そのほかに、外来種（ナンキンハゼなど）による森林生態系破壊、ナラ枯れによる大木倒壊、雷・台風被害などがあります。

アートプロジェクトでは、貴重な森を守り伝えるため、倒木などを加工するなどして保全活動をしている。

【下の写真】石柱の後ろにあった藪がなくなっている（鹿に食べられた）



昭和46年(1971)滝坂の道

写真撮影：厚見昌彦氏



令和4年(2022)左の写真と同じ場所

写真：プロジェクトホームページより